

【同時発表】
国土交通省道路局高速道路課

2024年2月16日
東日本高速道路株式会社
中日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社

「通勤パス」の社会実験を実施 ～ 2024年4月から全国6道県にエリアを拡大 ～

高速道路の平日朝夕割引は、高速道路に並行する一般道路における通勤時間帯の混雑解消のため、交通容量に余裕のある高速道路の利用促進を図ることを目的に実施していますが、社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会の「中間答申(2021年8月4日付け)」において、「適用時間帯に関する条件を見直すなど、多様化する勤務体系に対応する必要がある」、「通勤時間帯に混雑している高速道路については、前後の時間帯への分散を図るなどの工夫の必要がある」とされたことを受け、中日本高速道路株式会社では、2023年4月より石川県において通勤パスの社会実験を実施中です。

この度、国土交通省、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社および西日本高速道路株式会社では、2023年12月22日に改定された「新たな高速道路料金に関する基本方針」に基づき、多様化する勤務形態への対応や高速道路内の交通分散を図ることを目的として、平日朝夕割引の見直しに向けた更なる試行・検証を行うため、現在実施中の石川県に加えて、2024年4月から全国5道県(北海道、新潟県、山梨県、香川県、長崎県)の各エリアにおいても、通勤パスの社会実験を行うこととしたのでお知らせします。

また、通勤パスのご利用にあたっては、事前にご利用される車種・区間のお申し込みが必要となりますが、具体的な販売価格、ご利用方法および申込受付開始時期等の詳細については、各高速道路会社より後日改めてお知らせいたします。

【社会実験の内容】

<1. 通勤パスとは>

- ・曜日や時間帯にかかわらず、指定区内を最大50%割引でご利用いただける割引です
- ・事前に車種・区間を指定してお申し込みいただくと、月初から月末までの1カ月間、1日3回までの走行に限りご利用いただけます

<2. 実施期間>

2024年4月1日(月)～2025年3月31日(月)

<3. 対象車両>

ETC 無線通信により指定区間を走行する軽自動車等および普通車
(ETC クレジットカードおよび ETC パーソナルカードのみ)

※ETC コーポレートカードでのご利用は対象外となりますのでご注意ください。

※現在試行を行っている石川県においても、2024年度以降は、対象車両が軽自動車等および普通車になります。

<4. 指定区間>

エリア	対象IC・指定区間
北海道	E5 道央道 札幌南IC ⇄ 北広島IC～千歳ICのうちいずれか1ICの間(4IC間)
新潟県	E17 関越道 長岡IC、 E8 北陸道 中之島見附IC、三条燕IC、新潟西IC、 E49 磐越道 新潟中央ICおよび E7 日本海東北道 新潟亀田ICの各IC間(12IC間) ※ただし、新潟西IC、新潟中央ICおよび新潟亀田ICの各IC間は除く
山梨県	E20 中央道 大月IC、一宮御坂IC、甲府昭和IC、韭崎IC、須玉ICおよび長坂ICの各IC間(15IC間)
石川県	E8 北陸道 加賀IC～金沢森本ICの各IC間(47IC間)
香川県	E11 高松道 白鳥大内IC、高松中央IC、高松檀紙IC、高松西IC、坂出ICおよび善通寺ICの各IC間(10IC間) ※ただし、 E30 瀬戸中央自動車道と連続して走行する場合は、対象外
長崎県	E34 長崎道 長崎IC、長崎多良見IC、諫早IC、大村ICおよび E96 長崎バイパス川平ICの各IC間(14IC間) ※川平ICは、川平本線料金所を通行する場合を含む ※長崎県道路公社が管理する E34 ながさき出島道路または川平有料道路と連続して走行する場合は、当該道路の通行料金が別途必要

※指定区間の組合せの詳細は別添をご確認ください。

※試行状況を踏まえて対象ICを見直す場合があります。

<5. 割引の重複適用関係>

- ・本割引が適用されるご利用は、休日割引と深夜割引の適用対象外となります。
- ・通勤パスにお申し込みいただいた場合、指定区間の内外を問わず、申込月における全ての高速道路のご利用が平日朝夕割引の適用対象外となります。
- ※現在試行を行っている石川県においても、2024年度以降は、上記の通り割引の重複適用関係が変更となります。

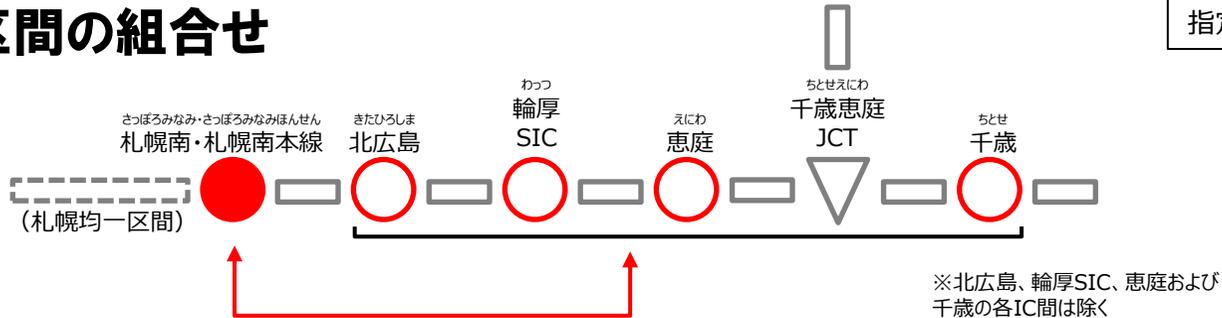
【その他・注意事項】

- ・石川県においては各月先着順で1,000名のモニターを、北海道、新潟県、山梨県、香川県、長崎県の5道県においては各月先着順で500名のモニターをそれぞれ募集します。
- ・システム負荷等の状況を踏まえて、実施期間中に要件等を変更する場合があります。

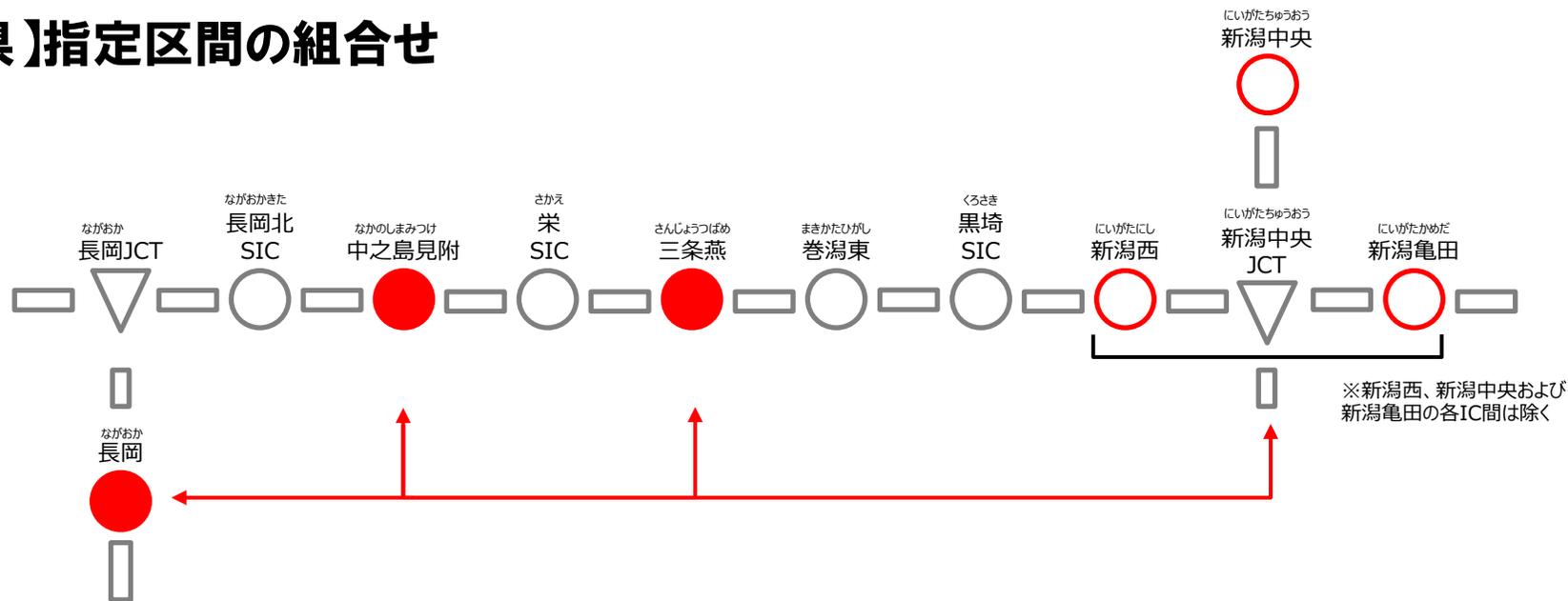
以 上

【凡例】
 「●↔●」および「●↔○」の相互間が
 指定可能となります。

【北海道】指定区間の組合せ

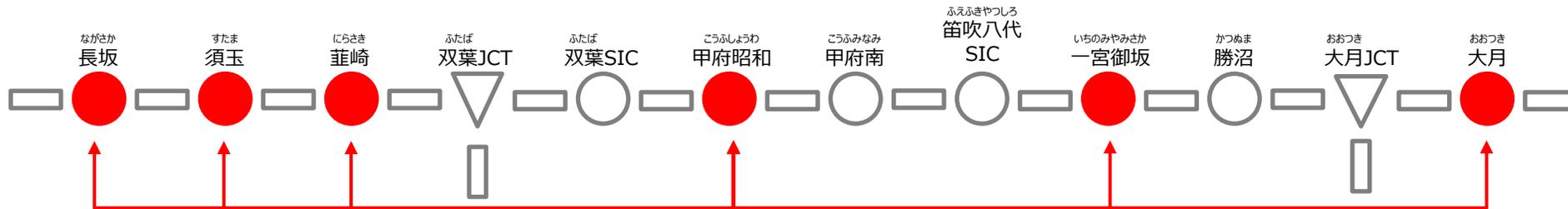


【新潟県】指定区間の組合せ

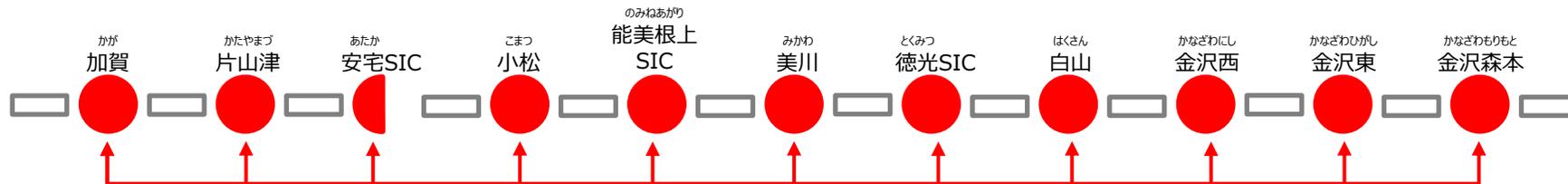


【凡例】
「●↔●」の相互間が指定可能となります。

【山梨県】指定区間の組合せ

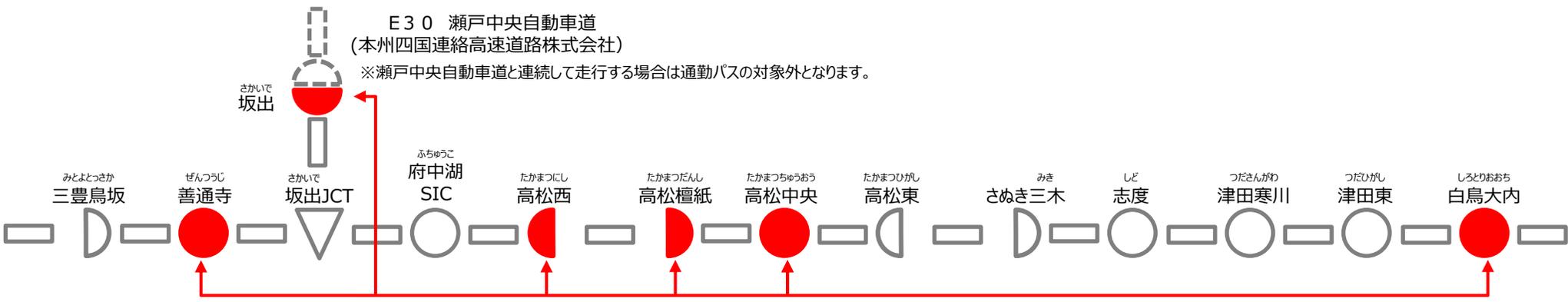


【石川県】指定区間の組合せ



【凡例】
「●↔●」の相互間が指定可能となります。

【香川県】指定区間の組合せ



【長崎県】指定区間の組合せ

